

僕たちは生きている。

イノセント・ボイス

12歳の戦場

INNOCENT VOICES

Altavista Films / Lawrence Bender productions present an Altavista Films & Santo Domingo Films production in association with Mui Films INNOCENT VOICES A film by Luis Mandoki
Carlos Padilla, Leonor Varela, Gustavo Muñoz, José María Yazpik, Ofelia Medina, Daniel Giménez Cacho, Jesús Ochoa.
Original Score by André Abujamra Director of Photography Juan Ruiz Ancheta Co-Producers Alfredo Harp / Silver Harp / Elina Luis Lopez
Produced by Lawrence Bender / Luis Mandoki / Alejandro Soheron Kuri Screenplay by Damián Torres / Luis Mandoki Directed by Luis Mandoki
© 2005 U.S. ALTAVISTA FILMS, S.A. DE C.V., LAWRENCE BENDER PRODUCTIONS, INC., MANDOKI PRODUCTIONS, INC., SANTO DOMINGO FILMS MUI FILMS. ALL RIGHTS RESERVED

LGF
LAWRENCE BENDER
PRODUCTIONS

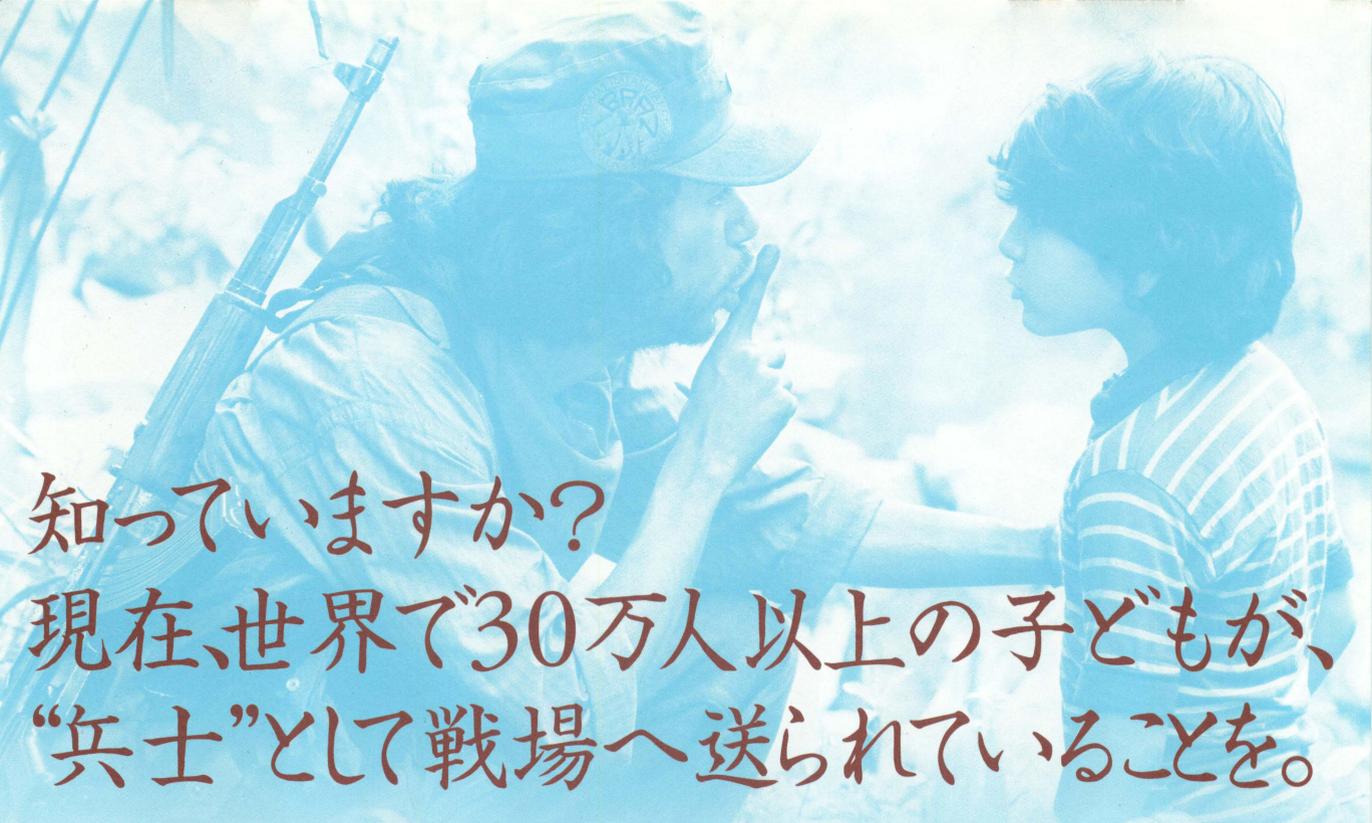
2005年アカデミー賞外国語映画部門メキシコ代表作品 ベルリン国際映画祭 最優秀作品賞受賞 (児童映画部門)

製作総指揮:ローレンス・ベンダー (『パルプ・フィクション』『グッド・ウィル・ハンティング/旅立ち』『キル・ビル』)

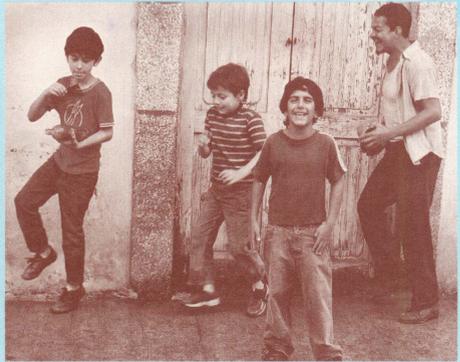
監督・製作・共同脚本:ルイス・マンドーキ (『メッセージ・イン・ア・ボトル』『コール』) / 脚本:オスカー・トレス 撮影:ファン・ルイス・アンチア オリジナル音楽:アンドレ・アブジャムラ / 主題歌:Casas de Carton (ダンボールの家)

出演:カルロス・パディジャ、レオノア・ヴァレラ (『仮面の男』『ルビー&カタン』)、グスタボ・ムニョス (『アモーレス・ペロス』)、ダニエル・ヒメネス=カチョ (『パッド・エデュケーション』) / 後援:メキシコ大使館 / 提供:ニューセレクト、ボニーキャニオン / 配給:アルパトロス・フィルム www.innocent-voice.com

中米の小国、エルサルバドル。内戦に翻弄されながらも懸命に生きる少年チャバの真実の物語。



知っていますか? 現在、世界で30万人以上の子どもが、 “兵士”として戦場へ送られていることを。



1980年、エルサルバドルは政府軍とFMLNと呼ばれる反政府ゲリラとの激しい内戦下にあった。政府軍は12歳になる少年たちを“兵士”として徴収するために、村に現れては強制的に少年たちを連れ去っていく。まもなく12歳の誕生日を迎えようとする主人公チャバにも、あどけない子供時代の終わりを告げる日が刻々と近づいていた…。

自らの実体験をもとに脚本を手掛けたオスカー・トレスは、銃弾が飛び交う凄まじい日常の中でも、生きることにはひたむきだった少年時代を力強く綴った。この衝撃の実話に深く胸を打たれてメガホンをとったのは、『メッセージ・イン・ア・ボトル』などのハリウッド監督、ルイス・マンドーキ。また、製作総指揮には『パルプ・フィクション』や『グッド・ウィル・ハンティング/旅立ち』などのヒット作を生み出したローレンス・ベンダーが名乗りをあげ、05年ベルリン国際映画祭 最優秀作品賞受賞(児童映画部門)をはじめ、05年アカデミー賞外国語映画部門メキシコ代表作品に選ばれるなど、世界中から熱い賞賛を浴びている。

私は、過去を掘り下げることで、忘れていた罪悪感と向き合わなくてはなりませんでした。家族を祖国に残してきたこと、あの川岸に友達を置き去りにしたこと、初恋を实らせることができなかったこと…あの頃何もできなかった幼い自分に対する罪の意識…。

しかし、世界中の人とこの映画を共有できる今、私は自分の人生にとっても感謝しています。そしてたくさんの人々がこの映画を観ることによって、子どもたちの“無垢な声”(Innocent Voices)を世界に向かって共に叫んでくれることを、心より祈っています。

脚本 オスカー・トレス

製作総指揮:ローレンス・ベンダー(『パルプ・フィクション』『グッド・ウィル・ハンティング/旅立ち』『キル・ビル』) / 監督・製作・共同脚本:ルイス・マンドーキ(『メッセージ・イン・ア・ボトル』『コール』) / 脚本:オスカー・トレス / 撮影:ファン・ルイス・アンチア / オリジナル音楽:アンドレア・ブジャムラ / 主題歌:Casas de Carton(ダンボールの家) / 出演:カルロス・パディジャ、レオノア・ヴァレラ(『仮面の男』『ルビー&カンタン』)、グスタボ・ムニオス(『アモーレス・ペロス』)、ダニエル・ヒメネス=カチョ(『バッド・エデュケーション』) / 後援:メキシコ大使館 / 提供:ニューセレクト、ポニーキャニオン / 配給:アルパトロス・フィルム ★ www.innocent-voice.com
(2004年度作品 / メキシコ映画 / 112分 / ドルビーSRD / カラー / 原題:voces inocentes)



イノセント・ボイス 12歳の戦場 INNOCENT VOICES

2006年新春ロードショー!

特別鑑賞券¥1,500 / ペア券¥2,800(税込) 絶賛発売中!

(当日一般¥1,800の処) (シネスイッチ銀座のみ)
*劇場窓口にてお買い求めの方に限り、チャバの携帯ミニラジオをプレゼント!

銀座4丁目交差点 和光ウラ通り
シネスイッチ銀座
03-3561-0707 www.cineswitch.com